

1. 科目名 (単位数)	障害児教育課程論 (2 単位)		3. 科目番号	SSMP3352 SSMP3452 SNMP3452 SCMP3452 SBMP3452
2. 授業担当教員	須藤 典征			
4. 授業形態	講義・演習 講義による基礎理論の習得に基づき、グループ討議等のアクティブラーニングにより、履修者同士の実践的な学び合いを重視します。	5. 開講学期	春期	
6. 履修条件・他科目との関係	特になし			
7. 講義概要	教育課程とは、学校の教育目標の具現化をめざし、指導内容を総合的に組織した学校の教育計画であり、指導計画を具体化したものである。特別支援学校においてはその教育目的が学校教育法第 72 条において「障害による学習上または生活上の困難を克服し自立を図るために必要な知識技能を授けること」となっている。特別支援学校、特別支援学級における教育課程の構成、具体的な指導内容について検討し、学習指導要領に基づいた教育実践について理解し、指導実践力を高める。			
8. 学習目標	以下に関して学習し理解を深め、指導実践力を高める。 1. 障害に応じた特別支援学校の教育課程について理解し、説明できる。 2. 教科別の指導、領域別の指導内容について理解し、説明できる。 3. 「領域・教科を合わせた指導」の種類や特徴、具体的な指導内容について理解し、説明できる。 4. 「自立活動」の目標及び内容について理解し、個に応じた授業内容等を計画できる。 5. 個別の指導計画、個別の教育支援計画の作成及び活用について理解し、作成する事ができる。			
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	「領域・教科を合わせた指導」についてのレポート (1000~1200字)			
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 1 文部科学省『特別支援学校学習指導要領解説総則編 (幼稚園・小学部・中学部) (平成 30 年 3 月)』開隆堂 2018。 2 文部科学省『特別支援学校学習指導要領解説自立活動編 (幼稚園・小学部・中学部)』開隆堂 2018。 3 柳本雄次・河合康編著「特別支援教育第 3 版」福村出版 2019。			
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 特別支援学校の教育課程を理解し、説明できるか。 2. 個別の指導計画、個別の教育支援計画の意義を理解し、説明することができるか。 ○評定の方法 [授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。] 1 授業への積極的参加 (総合点の 30%) 2 日常の学習状況 (総合点の 40%) 3 課題レポート・試験 (総合点の 30%)			
12. 受講生へのメッセージ	「教育課程」という言葉そのものが誤解されていることが多いようです。「教育課程」とは年間の授業計画のみを指し示すものではなく、学校経営に係るすべての教育活動を組み合わせた全体計画のことを指します。学校教育法や学校教育法施行令、学校教育法施行規則および学習指導要領などの法制度を通して学び、考えていきましょう。			
13. オフィスアワー	講義開始前後の休憩時間			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第 1 回	オリエンテーション&「教育課程」とは？ —学校目標、経営計画、重点課題など—	事前学習	「教育課程」という言葉を説明できるよう文献、インターネットなどで情報を集め、簡単にノートにまとめておく。	
		事後学習	「教育課程とは何か」について再確認する。	
第 2 回	特別支援学校の教育課程① —学級編制、指導形態、指導内容など—	事前学習	特別支援学校学習指導要領小・中学部編をよく読み、予習しておく。pp106~	
		事後学習	小中学校等と特別支援学校の学級編制の違いについて再確認する。	
第 3 回	特別支援学校の教育課程② —学習指導要領について—	事前学習	特別支援学校学習指導要領小・中学部編に関する基本的な知識について、よく読んで予習しておく。pp166~	
		事後学習	特別支援学校の学習指導要領の特徴について再確認する。	
第 4 回	特別支援学校の教育課程③ —各障害別特別支援学校の教育課程—	事前学習	5 障害種の特別支援学校それぞれの教育課程の特徴に関する資料をよく読み、予習しておく。pp215・239	
		事後学習	それぞれの障害種別特別支援学校の教育課程の違いについて、再確認する。	
第 5 回	特別支援学校の教育課程④ —年間指導計画、シラバスなど—	事前学習	特別支援学校の年間指導計画編成についてよく読み、予習しておく。pp199	
		事後学習	年間指導計画の作成において配慮すべき点について再確認する。	
第 6 回	領域・教科を合わせた指導① —自立活動—	事前学習	特別支援学校の年間指導計画編成についてよく読み、予習しておく。pp188~	
		事後学習	年間指導計画の作成において配慮すべき点について再確認する。	
第 7 回	領域・教科を合わせた指導② —日常生活の指導、「遊び」—	事前学習	教科書「学習指導要領自立活動編」を読み、自立活動の六つの内容について文言を暗記できるようにする。	

		事後学習	「六つの内容」について授業中に実施した小テストをやり直しながら確実に覚えるよう再確認する。
第8回	領域・教科を合わせた指導③ —生活単元学習—	事前学習	教科書「小中学校編」の知的障害特別支援学校の教育課程に関するページを読み「日常生活の指導」とは何か、を説明できるようにする。
		事後学習	「日常生活指導の指導」について再確認する。
第9回	領域・教科を合わせた指導④ —作業学習—	事前学習	教科書「小中学校編」の知的障害特別支援学校の教育課程に関するページを読み「生活単元学習」とは何か、を説明できるようにする。
		事後学習	「生活単元学習」について確実に説明できるように再確認する。
第10回	教科の指導 —国語、算数、技能教科ほか—	事前学習	知的障害特別支援学校高等部の領域・教科を合わせた指導である「作業学習」とは何かを調べておく
		事後学習	特別支援学校における教科指導の意義、目的等について再確認する。
第11回	道徳、特別活動と学校行事 —年間計画の中の学校行事—	事前学習	特別支援学校における道徳の指導とは何かイメージし、特に知的障害がある児童生徒への道徳教育とは何か、を説明できるようにする。pp305～
		事後学習	特別支援学校における道徳教育の難しい面を再確認する。
第12回	個別の指導計画、教育支援計画について① —目的、位置づけ、関連性、内容—	事前学習	個別の指導計画、教育支援計画を作成する目的が何なのか、を説明できるように読んでおく。pp240～
		事後学習	これらの計画をどう活用していくのか、という課題を考える。
第13回	個別の指導計画、教育支援計画について②	事前学習	指導計画は現在、単に教師の思いだけで作成するものではないことを理解し、作成のプロセスについて説明できるようにしておく。
		事後学習	提示されたモデルケースに沿って自分なりに個別の指導計画を作成する。
第14回	特別支援学級の教育課程 —特別支援学級の種類、編成、指導内容—	事前学習	小中学校の特別支援学級における教育課程と特別支援学校の教育課程の違いを説明できるようにする。
		事後学習	特別支援学級の教育課程について再確認する。
第15回	まとめ —教職員として必要な知識ほか—	事前学習	全講義を通じて関心が高かったテーマを選び、それになぜ関心を持ったのか、を説明できるように準備する。
		事後学習	特別支援教育の教育課程の種類について、確実に覚える。